

町田市様が学校給食費公会計業務で当社の「給食費管理システム」を採用 ～会計の透明性と業務効率化による働き方改革を促進～

株式会社アイティフォー（東京都千代田区、代表取締役社長 佐藤 恒徳）は、東京都町田市（石坂 丈一 市長）様が、学校給食費公会計業務で当社の「給食費管理システム」の採用を決定したことを本日発表します。これにより同市は、給食費を学校ごとに学校長が管理する「私会計」から、市が一般会計に組み入れて一元的に管理する「公会計」に移行します。給食費の会計を見える化することで“会計の透明性”を図ると共に、各小中学校の教職員の業務負担軽減を実現します。当システムは、2020年4月に本番稼働の予定です。

◆背景

文部科学省が2018年7月に発表した「2016年度の学校給食費の徴収実態」によると、「公会計」処理を実施している学校は全体の約40%、「私会計」は約60%でした。さらに「公会計」であっても徴収・管理業務を主に学校が実施している割合は半数以上でした。

現在、町田市立小中学校の給食費は、「私会計」として各学校長が徴収・管理を行っています。保護者は口座振替で給食費の納入を行っていますが、学校ごとに指定した金融機関に限定され、金融機関を自由に選ぶことができない不便さが課題となっています。教職員については、給食費の徴収・管理の方法が各校で異なるため、業務が煩雑になっていることや、未納者への督促などの業務が精神的負担になっていることで、本来業務である授業準備や教材研究の時間を圧迫していることが課題となっています。各学校では手作業による会計管理となるため、会計事故にもつながる恐れがあります。

こうした課題を解消するため、同市は、2020年4月から学校給食費を「公会計」に移行します。同市の予算に計上して徴収・管理を行うため、当社の「給食費管理システム」の採用を決定されました。

◆当製品の概要

当社の「給食費管理システム」は、教職員や児童の基本情報や給食費・納期限の管理、給食費予算管理、給食費の会計、徴収状況把握、未納者への督促など給食費管理業務を一元的に管理するシステムです。Web画面から児童の喫食・欠食情報やアレルギー対応情報などを入力するだけで、会計処理の自動化が実現できます。その中で同市が特に評価した機能は、地方銀行業界でトップシェアを誇る当社の「延滞債権管理システム」のノウハウを活かした未納管理機能です。これにより給食費の収納状況の把握が容易になり、未納者への催告強化が図れます。

◆期待される効果

同市は「給食費管理システム」を導入し「公会計化」の促進をすることにより、保健給食課での給食費管理業務を一元化し、効率的な管理業務を実現します。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社アイティフォー（東証第一部 4743）東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル
広報部：03-5275-7914 Email: kouhou_ml@itfor.co.jp 代表取締役社長 佐藤 恒徳

- ①会計の見える化により透明性を確保。
- ②業務集中と手作業の排除で業務効率化と働き方改革を促進。教職員は教育業務に専念。
- ③システム化による給食費の収納率低下を抑制、現状の高収納率を維持。

【関連 URL】

- ・町田市様のホームページ

<https://www.city.machida.tokyo.jp/>

【製品 URL】

- ・給食費管理システム

https://www.itfor.co.jp/sol_jichitai/school_lunch/index.html

【プレスリリース URL】

<https://www.itfor.co.jp/ne/news/index.asp?nr=191009a>

【報道機関からのお問い合わせ先】

広報部 TEL：03-5275-7914 E-mail：kouhou_ml@itfor.co.jp

【株式会社アイティフォーの概要】

代表者：代表取締役社長 佐藤 恒徳

本社所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町 21 番地 一番町東急ビル

事業内容：システムインテグレーター（システム構築）

東証第一部（4743）

電話：03-5275-7841（代表）

URL：<https://www.itfor.co.jp/>

このプレスリリースのコンテンツはご自由にお使いください。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社アイティフォー（東証第一部 4743）東京都千代田区一番町 21 番地 一番町東急ビル
広報部：03-5275-7914 Email：kouhou_ml@itfor.co.jp 代表取締役社長 佐藤 恒徳